

精神科認定看護師の会 中国ブロック研修会

日時：9月6日(日)
会場：山陽学園大学本館201室(岡山市)
内容：「子供から大人の発達障害の理解を深め、具体的なケアの仕方の知識を得る」草地仁史
対象：精神科医療に従事する人、精神科医療に関心のある人
定員：40名(先着順)
受講料：会員は無料、非会員2000円
締め切り：8月15日(土)必着
【申し込み・問い合わせ先】
事務局：秋里
E-mail：akisato77@gmail.com

日本自殺予防学会総会(第39回)

日時：9月11日(金)～13日(日)
会場：青森県立保健大学(青森市)
内容：会長講演「自殺へ至る過程と予防的介入。人と支援の関係性の構築」大山博史／シンポジウムⅠ「ゲートキーパーの役割とトレーニング」白川教人／Ⅱ「自殺未遂者のフォローアップ」鈴木克治／Ⅲ「地域介入とスクリーニング」藤瀬昇／Ⅳ「深刻なストレスを抱えた人々への支援」田嶋博一
参加費：会員5000円、非会員6000円、学生3000円(学証を提示)、懇親会3000円
【問い合わせ先】
青森県立保健大学健康科学部内 大会事務局
〒030-8505 青森市浜館字間瀬5-1
☎080-3334-3940(大会事務局専用電話) 平日9:00～17:00／FAX 017-765-2076
E-mail：39jasp@auhw.ac.jp

日本アルコール看護研究会(第24回宿泊研修)

日時：9月12日(土)～13日(日)
会場：ヌエック国立女性教育会館(埼玉県比企郡)
内容：グループワーク「地域で依存症を支える」「感情に焦点をあてる」「依存症者の就労について」「動機づけについて」「男女トラブルへの介入」
参加費：1万2000円(宿泊費・食費・懇親会費含む)
定員：60名
【問い合わせ先】
井之頭病院
〒181-8531 東京都三鷹市上連雀4-14-1
☎0422-44-5331(内線722)／FAX 0422-44-0388

日本精神科医学会(2015年度学術教育研修会・看護部門)

日時：9月17日(木)～18日(金)
会場：サンポートホール高松(香川県高松市)
内容：講演1「精神科医療の将来展望」(仮)山崎學／2「認知症医療 カギはナース。BPSD、合併症から幸

福の扉へ」渋谷磯夫／3「職場のメンタルヘルス。ストレスを知り、ストレスに上手に対処する」福田由利／4「児童思春期精神科入院治療の現状や取り組み」中土井芳弘／5「プレッシャーを味方にする心の持ち方」清水宏保／ランチョンセミナー「私の考える統合失調症治療」上野修一／シンポジウム「未来に向けて進化する精神科看護を目指して」小柄洞真理子、小林弘美、福田美枝子、北岡忠義、渋谷磯夫
対象者：精神科医療の臨床に関与する看護師、その他参加費：日精協会員1万5000円、非会員2万5000円、懇親会8000円
定員：300名
【問い合わせ先】
東武トップツアーズ高松支店(担当：齊藤、各務)
〒760-0023 香川県高松市寿町2-2-10 高松寿町プライムビル8F
☎087-851-6666／FAX 087-851-6535 平日9:20～18:00(12:00～13:00除く)

日本看護学会 精神看護(第46回)

日時：9月18日(金)～19日(土)
会場：グランキューブ大阪
内容：特別講演「こころを病む子どもたち。夜回り先生、いのちの授業」水谷修／「劇的な精神分析入門。臨床を劇として見る」北山修／「ざっこばらん」桂ざこば／教育講演「薬物依存への看護。ドラッグ問題をどう教えるか」賣田穂／「地域で行う精神疾患患者の自立支援」田中禎／「こころとこころをつなぐ看護技術。ユマニチュードから捉える患者対応」盛真知子／交流集会「身体合併を伴う精神疾患患者の看護を考える。一般病院と精神科施設の連携」中森靖、篠原章子／論文作成支援講座「論文作成のポイントと倫理的配慮」「文献検索の基礎知識」ほか
参加費：会員1万2312円、非会員1万6416円、学生5184円
定員：2500人
【問い合わせ先】
内容：大阪府看護協会
☎06-6964-5000／FAX 06-6964-5001
参加：日本看護協会看護研修学校学会企画課
☎042-492-9120／FAX 042-492-9048

集団認知行動療法研究会 基礎研修会

第18回：9月26日(土) 山梨県地場産業センター「かいてらす」(山梨県甲府市)
第19回：11月28日(土) NTT東日本関東病院(東京都品川区)
[各回共通]
内容：「集団認知行動療法とはなにか」「集団認知行動療法プログラムの運営について」「認知への介入」「行動への介入」(グループ演習)
対象：医療・看護・福祉・心理・保健・産業・司法矯正分野等で援助業務に携わっている専門家で守秘義務について監督される機関で研修歴・勤務歴がある人。

参加費：会員3000円、非会員6000円
申し込み：ホームページ(<http://cbgt.org/>)より
【問い合わせ先】
NTT 東日本関東病院精神神経科内 事務局
〒141-8625 東京都品川区東五反田5-9-22
☎03-3448-6508 / FAX 03-3448-6507
E-mail: cbgt.se@gmail.com

多文化間精神医学会 学術総会(第22回)

日時：10月3日(土)～4日(日)
会場：東京慈恵会医科大学国領校看護学科校舎
内容：特別講演 Lorenzo Burti、北山修／教育講演
「多文化間カウンセリングの理論と実際」石山一舟／
「アジアの精神医療と治療文化」新福尚隆／メインシン
ポジウム 西園昌久、北西憲二、江口重幸、岡野憲一
郎
【問い合わせ先】
ケイ・コンベンション内 運営事務局
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-27-2 山本ビル
2階
☎03-5367-2382 / FAX 03-5367-2187

集団認知行動療法学会 学術総会(第6回)

日時：10月18日(日)
会場：NTT 東日本関東病院(東京都品川区)
内容：「うつ病や不安症の集団認知行動療法で使える
動機づけ面接の技法」岡嶋美代／「うつ・不安に関する
集団認知行動療法の研究」中島美鈴、西郷達雄／「うつ
と不安に対するマインドフルネス」佐渡充洋／「他者か
ら強制されてCBGTに参加している人へのアプロ
ーチ。グッドライフ・アプローチを中心に」藤岡淳子／
「教育と産業の現場におけるCBTによる一次予防活
動」松丸未来、田島美幸／「睡眠障害とその精神療法」
渡辺範雄／「うつと不安を未然に防ぎイキイキ心理教
育」集団認知行動療法研究会一次予防ワーキンググ
ループ
定員：(先着順)特別講演、シンポジウム、ランチョン
セミナー(各100名)、ワークショップ(各60名)
参加費：4000円(会員限定。入会は9月10日まで)
【問い合わせ先】
NTT 東日本関東病院精神神経科内 事務局
〒141-8625 東京都品川区東五反田5-9-22
E-mail: cbgt.se@gmail.com
☎03-3448-6508 / FAX 03-3448-6507

日本精神科医学会 認知行動療法研修会(第9回)

日時：10月23日(金)
会場：フクラシア品川クリスタルスクエア2階ホール
A(東京都港区)
対象：病院勤務の医師、看護師、精神保健福祉士、臨
床心理技術者、作業療法士、薬剤師等(課題あり、
<https://www.nisseikyo.or.jp/education/>

kenshuukai/ninchiを確認)
定員：100名(先着順、10月1日までにFAXで)
受講料：日精協会員病院職員2万5000円、非会員3
万円)
【申し込み・問い合わせ先】
日本精神科医学会 学術研修分科会(事務局：杉本)
〒108-8554 東京都港区芝浦3-15-14
☎03-5232-3311 / FAX 03-5232-3315

日本周産期メンタルヘルス学会 学術集会(第12回)

日時：10月31日(土)～11月1日(日)
会場：自治医科大学 地域医療情報研修センター(栃
木県下野市)
内容：「周産期メンタルヘルスにおける多職種連携の
充実に向けて」／「周産期精神医学の過去・現在・未来」
岡野禎治／「論文書き方コツのコツ：まずは“それ”を
言ってしまう！」周産期メンタルヘルスケア論文作
成を例にして」松原茂樹／「妊娠・産褥期のうつ病に対
する職種間連携の役割と問題点」／「向精神薬の乳汁移
行と母乳育児支援」伊藤直樹／「出生前診断」／「母親の
愛情深い養育が、乳幼児の脳の健全な発達に不可欠で
ある」木下勝之／「新生児虐待の発生メカニズムと養育
支援」
参加費：会員3000円、臨時会員4000円、学生
1000円
※事前参加登録はない。当日、現金で支払い。クレジッ
トカード不可。
【問い合わせ先】
学術集会開催事務局(自治医科大学産婦人科学講座)
E-mail: jpec-ob@jichi.ac.jp
☎0285-58-7376 / FAX 0285-44-8505

国際力動的心理療法学会 年次大会(第21回)

日時：11月6日(金)～8日(日)
会場：熊本大学本荘・九品寺地区C(熊本市中央区)
テーマ：「無力感の克服」Overcoming Helplessness
内容：大会長講演「無力感克服の鍵、力動的看護
の立場から」宇佐美しおり／「グローバル時代に失われ
たもの。自分自身および他者の『無力感』に関わる個人
と集団の力動」小谷英文／「力動的アプローチへの第一
歩」／訓練プログラム／研究発表／記念講演「無力感と
逆転移、逆転移の克服」セス・アロンソン／全体ケー
スセミナー「無力感の克服 Overcoming Helpless-
ness」ほか
参加費：会員1万2000円、非会員1万5000円 学
生(大学院生含む)1万円
【問い合わせ先】
熊本大学大学院生命科学研究部 精神看護学
☎& FAX 096-373-5511
E-mail: miyas@kumamoto-u.ac.jp